



一般社団法人 岡山県臨床検査技師会

会報

Okayama association of
Medical Technologists

2014. 12月号

Vol.492

発行責任者

ホームページ: <http://okaringi.or.jp>
一般社団法人 岡山県臨床検査技師会

編集責任者

前田敦子
倉敷中央病院 臨床検査技術部
TEL: 086-422-0210 (内 3726)
FAX: 086-421-3424
E-mail: a_maeda@kchnet.or.jp

◆これからの岡山県臨床検査技師会の予定

月	日(曜)	講演会・行事など
H27 1月	18(日)	形態部門講習会「シリーズ困った病理2「HE染色がキマらない」」 会 場: 岡山大学医学部保健学科301講義室
	18(日)	平成26年度糖尿病療養指導講演会「糖尿病合併症にどう向き合うか?」 会 場: 川崎医科大学 現代医学教育博物館
	31(土)	血液部門講演会「骨髓検査入門」 会 場: 川崎医科大学 現代医学教育博物館
2月	7(土)	第6回OT3コラボセミナー「コミュニケーションから始まる医療安全 ―ちーむ医療って何がええん?―」 会 場: オルガホール
3月	1(日)	第45回岡山医学検査学会「目指せ!花咲ける老後～治すから癒しへ そして看取るということ～」 会 場: 川崎医療短期大学

※関連学会・団体行事、後援行事などは、本会報の別ページおよびホームページにも掲載しています。

講習会など行事予定は携帯電話からもアクセスできます。

<http://www.okaringi.or.jp/yotei/mobile/yoteimobile.htm>



平成26年度第45回岡山県医学検査学会・平成26年度第2回定期総会

日 時 平成27年3月1日(日) 9:00～17:00

場 所 川崎医療短期大学

内 容 日程表、内容など、来月の会報に掲載します。

特別講演 「目指せ!花咲ける老後」～治すから癒しへ、そして看取るということ～

医療法人明芳会 佐藤病院

老人福祉施設うららか特養診療所・所長 兼 佐藤病院 泌尿器科・医長 妹尾 孝司 先生

生涯教育点数 (学会) 専門-20点 (総会) 基礎-30点

参加費 1,000円 (総会に出席の方にはお弁当あり・要予約)

問合せ先 玉野三井病院 高津 昌吾

TEL: 0863-31-4187 E-mail: tak2@mes.co.jp

☆講演会のポイント: 今回で講演いただく妹尾先生は一般病院にお勤めですが、一方で老人保健施設の所長もお勤めになられておられます。その経験を交え、介護関係のことや健康長寿についてお話いただけます。また、施設に入所されている方のよりよい最期の迎え方ということで、「看取り」についてもお話いただく予定です。尊厳死、平穏死、また日本では認められていない安楽死など、データと私見を交えてご講演いただけます。

平成26年度岡臨技主催 「検査説明・相談の出来る臨床検査技師」 養成講習会が開催されました。

岡山旭東病院 パッチ・アダムスホール

平成26年10月12日～13日開催

台風19号の影響もありましたが、45名の受講者と8名の中四国各県の講習会企画担当者をむかえ無事に2日間の日程を終了することが出来ました。日臨技、宮島会長の講演ビデオが流れる中、ご本人に登場して頂くというサプライズ演出から1日目が始まりました。2日目の「検査説明の実際」では、患者役と説明役とに分かれ全受講者の前で実際に検査説明を行っていたとき、その模様をビデオ撮影し、すぐに放映しながら講師の通山薫教授にコメントを頂くという、実践さながらの講義となりました。患者役、説明役ともに名(迷?)演技の女優・俳優が沢山いらっしゃったことには驚かされました。この講習会は来年、再来年と開催されますので、今回受講できなかった方を含め、次回も多くの方の受講をお待ちしております。



日臨技 宮島会長 講演



検査説明の様子

学術部からの お知らせ

総合管理部門講演会

- 日 時** 平成27年1月18日(日) 13:00~16:30
場 所 川崎医科大学 現代医学教育博物館
テ ー マ 「平成26年度糖尿病療養指導講演会「糖尿病合併症にどう向き合うか?」
「神経伝導検査で糖尿病を評価しよう」
川崎医療短期大学 准教授 所司 睦文 先生
「糖尿病透析指導の実際 ~チーム医療の中での看護師の役割~」
岡山大学病院 外来副看護師長 大橋 睦子 先生
「糖尿病専門医は こうみる!!」
倉敷中央病院 糖尿病内科 主任部長 松岡 孝 先生
- 生涯教育点数** 専門-20点 **参加費** 500円
問合せ先 岡山赤十字病院 丹下 雅貴
TEL: 086-222-8811 E-mail: mtange@okayama-med.jrc.or.jp

☆講演会のポイント: 糖尿病を放っておくとどうなるのでしょうか? 合併症がでてしまいます。糖尿病の三大合併症には、糖尿病神経障害、糖尿病腎症、糖尿病網膜症がありますが、今回は、糖尿病神経障害で「神経伝導検査で糖尿病を評価しよう!」について、糖尿病腎症で「糖尿病透析予防指導の実際」について知識を深め、そして、「糖尿病専門医は こうみる!!」では、糖尿病専門医が糖尿病合併症をどのように考え、治療しているのかを学びましょう。なお、本研修会は「日本糖尿病療養指導士認定更新のための研修会」として<第2群>1単位を申請中です。

形態検査部門講演会

- 日 時** 平成27年1月18日(日) 9:00~12:00
場 所 岡山大学医学部保健学科棟301講義室
テ ー マ シリーズ・困った病理2「HE染色がキマらない」
県内施設HE染色標本の評価と講評 岡山大学病院 藤田 勝 先生
基礎から学ぶHE染色 川崎医科大学附属病院 小林 博久 先生
- 生涯教育点数** 専門-20点 **参加費** 500円
問合せ先 岡山大学病院・病理部 藤田 勝
TEL: 086-235-7760 E-mail: me7911@hp.okayama-u.ac.jp

☆講演会のポイント: 病理検査の基本であるHE染色標本。その二色の織りなす世界は、単純にして深遠でもあります。よいHE染色とは何か、どうすれば思い通りの色合いに近づけるのか、「シリーズ・困った病理2」では、県内各所の病理検査部門の皆様にご協力いただき、HE染色のグレードアップを目指します。

- 日 時** 平成27年1月31日(土) 14:30~16:45
場 所 川崎医科大学 現代医学教育博物館
テ ー マ 「骨髓検査入門 ~基礎からちょっとしたコツまで~」
骨髓標本の作製 岡山大学病院 榊原 佳奈枝 先生
骨髓標本の見方と関連知識 川崎医科大学附属病院 大倉 貢 先生
- 生涯教育点数** 専門-20点 **参加費** 500円
問合せ先 金田病院 中央検査科 見村 典子
TEL: 0867-52-1191 E-mail: KENSA_KH@yahoo.co.jp

☆講演会のポイント: 多彩な造血器疾患の確認や、悪性腫瘍の骨髓浸潤の有無について行われる骨髓検査は必要不可欠な検査です。しかし実際は白血球目視分類よりも接する機会は少なく、何をどのように鏡検し、臨床へ報告すればよいのか悩んでいる方も多いのではないのでしょうか。今回は『入門』ということで、多くの症例に接している技師の方から、検査の進め方や報告方法、現場でのちょっとしたコツなどをご教示していただきます。

渉外部からの お知らせ

平成27年新年互礼会のご案内

- 日 時** 平成27年1月10日(土) 18:00~
場 所 岡山全日空ホテル 1F「曲水」
参加費 7,000円 **申込締切** 12月19日(金)
返信先 岡山県臨床検査技師会 事務所
FAX: 086-243-7344 E-mail: okajimu@okaringi.or.jp
問合せ先 川崎医科大学附属病院 中央検査部 泉 礼司
TEL: 086-462-1111 E-mail: respring@med.kawasaki-m.ac.jp

詳細は、11月号の会報に同封の別紙案内をご確認ください。

第50回岡山県臨床検査技師会ソフトボール大会の結果(続報)

優勝: 倉敷中央病院Aチーム 準優勝: OML 3位: 倉敷芸術科学大学Aチーム 4位: 県北連合

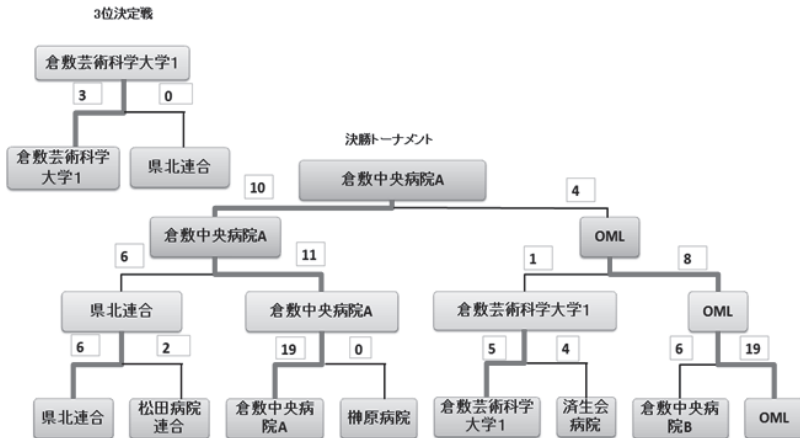
<成績> (敬称略)

●ホームラン競争

男性	1: 倉敷中央病院	高井 隆吉	女性	1: 倉敷中央病院	藤井 巳世子
	2: 倉敷リバーサイド病院	戸田 和希		2: 倉敷中央病院	黒木 梨沙
	3: 岡山済生会総合病院	野口 裕太郎		3: 川崎医療短期大学	後藤 羽希

●MVP

倉敷中央病院 黒木 梨沙, OML 長瀬 賢祐, 倉敷芸術科学大学 矢口 貴博, 津山第一病院 川成 有希



<各賞受賞者の声>

●ホームラン競争

久々に50回記念ということで復活したHR大会で優勝できました。HR大会の醍醐味、フルスイングで優勝が三振どちらかしかないという結果、芯にあたり打った瞬間にいったという手ごたえでした。企画した理事なのに賞品をとって反省しています。今回天候も悪く朝早くからグラウンド整備をお手伝いいただいた方々御協力ありがとうございました。来年も企画するので心より多くの方の参加をお待ちしています。(倉敷中央病院 高井 隆吉)

今大会は50回記念大会ということで、チーム代表でホームラン競争に参加させていただきました。毎年、ソフトボール大会に向けて職場の先輩や後輩と暑い夏の日差しの中練習を頑張ってきました。1勝勝負ということ、応援もたくさんおられたので試合よりも緊張しましたが、日ごろの練習の成果を出し切ることができ、1位をとることができました。来年度もこの企画があると信じて練習を頑張ります!

(倉敷中央病院 藤井 巳世子)

●MVP

MVPに選んでいただきありがとうございます。発表の際には、自分がMVPに選ばれるなど微塵も考えておらず、ただただ驚きました。記念すべき50回大会でこのような賞を頂いた事を嬉しく思います。このような賞を頂いたのも頼もすぎるチームメイトと応援して下さいましたみなさんのおかげだと思います。本当に楽しく試合をすることができました。そして、今大会の企画・運営にご尽力いただいた方々、また当日朝早くからグラウンド整備をして下さった方々に厚く御礼申し上げます。本当にありがとうございました。来年も連覇目指して頑張ります。(倉敷中央病院 黒木 梨沙)

今日は、たまたまMVPを取れましたが、朝早くから参加された皆様がMVPだと思います。来年も頑張らしましょう!(OML 長瀬 賢祐)

小雨が降る中、3年ぶりのソフトボール大会が開催されました。今大会が初めての参加ということもあり、朝から気持ちが落ち着きません。そわそわした気持ちと楽しみが交錯する中で試合が始まりました。夢中に試合をするうちに気が付けば三位決定戦、楽しむことだけを念頭に試合に望み、無我夢中で白球を追いかけていました。あっという間に試合が終わり、閉会式が訪れました。試合中に痛めた中指と薬指を気にしていたせいで表彰式は上の空、その時、周囲にざわめきが……何が起きているのかが理解できないでいたところ、チームメイトがこちらを! どうやら背番号「891」を呼ばれているらしく、半信半疑で前に。「MVP賞」、ちょっと早めのクリスマスプレゼントをいただきました。突き指(?)の代償に。初めての大会がうれしさと痛みで終わりましたが、来年は怪我をすることなく楽しみたいと思います。(倉敷芸術科学大学 生命医科学科 矢口 貴博)

先日行われたソフトボール大会に参加させていただきました。就職してから約10年間、毎年参加させていただいていますが、色々な病院の検査技師の皆さんと業務以外のソフトボールというスポーツを通じて交流ができ、すごく楽しく参加させてもらっています。今回は50回記念大会ということで、ホームラン競争やMVPなどの賞も用意されていて、例年以上の盛り上がりだったように思います。その中で、MVPという賞をいただき本当にありがとうございました。また、今大会の企画・運営にご尽力いただいた方々、また当日朝早くからグラウンド整備をして下さった方々に厚く御礼申し上げます。本当にありがとうございました。(津山第一病院 川成 有希)

●優勝チーム

今年こそはと意気込みながらも『また今年もか…』と10月の後半から毎日のように週間天気予報を見ていました。

私は大学の頃から技師会のソフトボール大会に参加していましたが、社会人になってからのこの2年間は連続で雨天中止という結果に終わっており、やりきれない気持ちでした。

倉敷中央病院は大会参加人数も多く、練習も活気があり毎回仕事のあととは思えないくらい力が湧いてくる、元気をもらえるチームだと思います。そんなチームの一員としてようやく大会に参加できる日がやってきました。大会当日の朝、雨が降ったり止んだりとすっきりしない天候でグラウンド整備もなかなか進まない状況でしたが、開会式が終わると天気も回復に向かい無事に試合を行なうことができました。練習の成果もあり倉敷中央病院Aチームは見事優勝の栄冠を手にする事ができました。チームデビュー戦で緊張しましたが優勝という最高の結果になり本当に幸せな一日になりました。

この度50回という記念すべき大会の企画運営に携わった技師会関係者のみなさまに心より感謝申し上げます。

(倉敷中央病院Aチーム 西村 恭輔)



●準優勝チーム

50回の記念大会に参加させていただきありがとうございます。やっと3位の壁を突破することができました。来年は、優勝めざしてがんばります。

また、色々準備していただいたスタッフの皆様方に感謝申し上げます。

(OML 中川 剛志)



平成26年度健康づくり講演会・臨床検査展が開催されました。

11月15日(土)岡山コンベンションセンター 2階レセプションホールにおいて、一般県民対象の標記講演会が開催されました。今回は日臨技の指針に沿い11月開催で準備をしてきました。従来と場所や開催時期が変わったためか、参加される方が少なかったのですが、その分検査説明が丁寧に出れたと思います。

講演会では、日本笑い学会 岡山笑わん会支部会長、医療法人ハロー歯科 診療部長 滝川雅之先生による「笑い与健康」～歯医者さんの楽しい「健口」講座～と題して、笑いの効用や歯科のトピックスなど、笑いを交えてご講演いただきました。また、パンフルート製作・演奏・バリトン声楽家 今井勉先生による「パンフルートの調べ」～癒やしと健康～では、パンフルートの音色もさることながら、先生のトークに泣いたり笑ったりで皆さん大変満足して下さったのか、「来年もお呼びしてください」と嬉しいお言葉も頂きました。

ご参加の皆様、有難うございました。来年も多数の参加をお待ちしています。



日臨技中四国支部・ 関連団体からの お知らせ

愛媛県臨床検査技師会

平成26年度 日臨技・中四国支部研修会 感染制御部門

日時 平成27年1月25日(日) 9:00～15:15

場所 愛媛大学医学部附属病院 40周年記念講堂

内容 細菌検査における検体採取から結果報告まで

詳細は、9月号会報に同封の別紙案内をご確認ください。

平成26年度 日臨技中四国支部輸血伝達講習会

テーマ：初級者への指導技術の標準化

日時 1日目 平成27年1月31日(土) 13:15～17:30

2日目 平成27年2月 1日(日) 9:00～15:00

場所 香川大学医学部 臨床講義棟 2階, 第4実習室

参加費 5,000円(2日間 講演+実習) 1日目の講演のみは無料

詳細は、11月号の別紙案内・技師会HPをご確認ください。

第6回OT3コラボセミナー

日時 平成27年2月7日(土) 14:20～16:30

場所 オルガホール

内容 コミュニケーションから始まる医療安全 - ちーむ医療ってなにがええん? -

岡山県診療放射線技師会、岡山県臨床検査技師会、岡山県臨床工学技士会の3団体より講師の先生方に「医療安全」をキーワードに講演をいただきます。特別講演では「お笑い芸人から学ぶ!最強のコミュニケーション「なんでやねん力」」と題して、放送作家であり漫才セミナー講師である中山 真先生・中原 誠先生をお招きしています。「笑い」をテーマに全国で講演を行われており、新たなコミュニケーションツールとしての「笑い」を体感していただけるものと思います。多くの皆様のご参加をお待ちしています。

【会員のページへのアクセス方法】 ユーザー名: okayama パスワード: sinpo658 でログインしてください。

◇岡山県の会員動向◇

会員数: 1,301 (9月 1,301)
平成26年10月末現在

「会員だより」「お知らせ」などの問合せ先

倉敷中央病院 臨床検査技術部: 前田 敦子まで
TEL: 086-422-0210(内3726) E-mail: a_maeda@kchnet.or.jp